

# 子どもの補聴器購入費を助成します

## (難聴児補聴器購入費助成事業)

### 子どものきこえは

軽度・中等度の難聴は、周りから聞こえているように見え、きこえが悪いと気づかれにくいですが、音として聞こえていても言葉として明瞭に聞こえていないため、そのままにしておくと、言葉の遅れや発音の誤りなど言語発達に支障をきたすといわれています。

早期に補聴器を装用することで、言語発達やコミュニケーション能力を高めることができます。

### ～難聴児補聴器購入費助成事業とは～

身体障害者手帳の交付対象とならない程度の軽度・中等度の聴覚障害児が、補聴器を装用することで言語の習得等の効果が見込める場合に、補聴器の購入費用の一部を助成することで福祉の増進を図ることを目的とします。

#### ○助成対象者

次の要件をすべて満たす、18歳未満の方

- ①町内に住所を有すること
- ②両耳の聴力レベルが70デシベル未満で、身体障害者手帳の交付の対象とならないこと
- ③補聴器の装用により、言語の習得等一定の効果が期待できると医師が判断する方

#### ○助成金額

難聴の程度により定められた基準額の範囲内で、購入費用の3分の2

#### ○申請に必要なもの

- ①申請書（様式は健康いきいき課にあります）
- ②医師の意見書（様式は健康いきいき課にあります）
- ③補聴器の見積書
- ④印鑑

※購入前の申請が必要です。所得制限等がありますので事前にご相談ください。

#### 〔申請・問合せ〕

健康いきいき課 社会福祉担当 ☎62-0716



## 嵐山町の医療費状況

問合せ  
町民課 保険年金担当 ☎62-2154

平成24年3月の加入者及び医療費状況（3月末人口：18,616人）

	加入者 (人)	前月比 (人)	人口に対する 加入率	総医療費 (円)	1人当り医療費 (円)	前月比	医科入院の1件 当り医療費(円) (県平均)	医科入院外の1件 当り医療費(円) (県平均)
国保 (一般)	4,966	6	26.7%	123,423,806	24,854	109.2%	467,686 (511,715)	15,763 (13,332)
国保 (退職※1)	545	-5	2.9%	14,307,776	26,253	144.0%	456,512 (565,038)	18,475 (14,889)

※1) 厚生年金や共済年金の老齢年金を受けている65歳までの被保険者の方で、その年金制度への加入期間が20年以上ある方、若しくは、40歳以降10年以上の加入期間がある方とその方に扶養されている方が該当です。

### ◆◆ 高齢受給者証・限度額適用認定証(標準負担額減額認定証)の更新について ◆◆

国民健康保険の高齢受給者証は、前年の所得に基づいて負担区分(負担割合)を見直し、新しい高齢受給者証を送付しています。今年度も平成24年8月から平成25年7月末日までお使いいただける高齢受給者証を7月下旬に送付いたします。(国民健康保険加入者で70歳以上75歳未満の方が対象です。)

また、窓口でのお支払いが限度額まで済む「限度額適用認定証」が申請により交付されます(住民税非課税世帯には、入院時の食事代の減額も併せた「限度額適用・標準負担額減額認定証」が申請により交付されます)。こちらの認定証も有効期限が7月末日となっておりますので、継続して入院している方などは8月以降、再度申請が必要です。

平成24年4月より外来でも適用できるようになりましたので、必要な方は役場町民課保険年金担当の窓口にて申請してください。

## 借金の返済でお悩みの方へ

関東財務局では無料の多重債務者向け相談窓口を常設しています。秘密厳守で専門相談員が電話や来庁で相談を受け、必要に応じ法律の専門家に引き継ぎを行っております。

一人で悩まず、まずはお電話ください。

受付 平日9～12時、13～17時

問合せ 財務省関東財務局 多重債務相談窓口

☎048-600-1113 (直通)



## 今年のサマージャンボ宝くじは、サマー史上最高額の1等・前後賞合わせて5億円

1等 4億円×26本 前後賞 各5000万円×52本

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

発売期間 平成24年7月9日(月)から7月27日(金)まで

抽せん日 平成24年8月7日(火)